

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

2026年3月23日

提出区分	実績	整理番号	4	課題区分	C			
横断的な課題	人口減少下における持続可能な地域づくり							
地域重点政策	人口減少下における持続可能な地域づくり						木曾地域振興局	
実施機関	木曾地域振興局 企画振興課			担当課	所属	企画振興課		
事業名	ふるさと納税確保・関係人口創出事業				電話	0264-25-2212(直通)		
				E-mail	kisochoi-kikaku @pref.nagano.lg.jp			
事業の概要	目的 (目指す姿)	木曾郡内町村のふるさと納税制度の活用促進とともに、関係人口を創出する取組を促すことで、人口減少下においても持続可能な地域づくりを推進する。						
	現状と課題	1現状 ・木曾地域はふるさと納税の寄附額が少なく、制度活用のポテンシャルを残している。 ・人口減少下において、地域活動の担い手不足が懸念され、関係人口の創出が必要となっている。 2課題 ・町村における自主財源の確保に向けて、ふるさと納税制度の活用を促進していく必要がある。 ・人口がさらに減少していく状況において、関係人口を創出し、担い手不足の解消や地域コミュニティの維持を図る必要がある。 ・ふるさと納税の寄附者を関係人口につなげたり、ふるさと納税の寄附を事業実施の財源につなげる仕組みづくり等について研究する必要がある。						
概要	内容 (変更後の内容)	関係人口創出の先進自治体である飛騨市の取組を知ることで、地域住民が関係人口との交流を深めながら主体的に実践する地域活動を見出したり、ふるさと納税制度をきっかけとした関係人口の創出や関係人口への地域活動・イベント等の効果的な情報発信の方法等を研究し、関係人口創出の政策立案につなげる。 【飛騨市の取組の視察】 開催日: 令和8年2月12日(木) 会場: 飛騨市役所 参加者: 町村企画担当課職員、広域連合職員、関係人口案内人、木曾地域振興局企画振興課職員 内容: 飛騨市における「ふるさと納税」「飛騨市ファンクラブ」「ヒダスケ!」等の取組を学ぶ。 開催後、各町村担当者にアンケートを行い、視察が今後の政策立案に役立ったかを把握する。						
	事業期間	令和8年2月		～	令和8年3月			
事業費等	(単位:円)							
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考				
	ふるさと納税確保・関係人口創出事業	先進自治体の視察	36,100	ガソリン代、事務用品				
	合計		36,100					
達成指標及び状況	成果指標	目標値	成果	達成状況				
	「視察が政策立案に役立った」と答えた参加者の割合	80%	100%	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 一部達成 <input type="radio"/> 未達成				
事業成果	【事業実績】	・町村、木曾広域連合、地域振興局等から計12名が視察に参加した。参加者にアンケートを実施したところ、「関係人口創出の手法や運用上の課題」、「情報発信の工夫」等について学びが得られ、大変好評だった。 ・ふるさと納税の寄附者が関係人口につながることも学び、ふるさと納税制度の充実・強化の重要性を改めて認識した。						
	【成果】	・上記の学びをとおして、ふるさと住民登録制度の開始に向け、各町村において関係人口創出事業を政策立案していくためのよい機会となった。						
今後の方向性	・ふるさと住民登録制度の開始を見据え、各町村において関係人口創出事業の政策立案に向けて準備を進めていただく。 ・参加者アンケートの結果を踏まえ、町村等における関係人口の創出やふるさと納税制度の充実・強化を引き続き支援していく。							